

様式第4号(第6条関係)

令和3年度 第1回

奈良市入札監視委員会 定例会議審議概要

開催日	令和3年10月18日 (月)	
開催場所	Web開催	
出席委員	委員長 森 裕之 委員 小島 幸保 委員 目細 実	
審議対象期間	令和2年10月1日～令和3年7月31日	
抽出案件	件数	(備考) 今回の会議では次のとおり審議が行われた。
一般競争入札	4	1. 抽出案件について ・入札番号441 1号炉ガス冷却塔補修工事 ・入札番号178 大和西大寺駅北地区建物補償再算定等業務委託 ・入札番号110 橋梁定期点検業務委託(東部第311号線(清楓橋)他)
指名競争入札		・入札番号331 測量設計業務委託(菅原町地内・中部第733号線) ・企業局の随意契約案件
随意契約		2. 設計変更ガイドラインに基づく報告 ・歩道安全安心整備工事(法蓮町地内他・六条奈良阪線) ・奈良市本庁舎耐震改修その他工事 ・奈良市新斎苑等整備運営事業設計・施工一括型工事
合計	4	
	<p>1. 抽出案件について</p> <p>入札番号441 1号炉ガス冷却塔補修工事 質問：落札率が高い。指名競争入札や随意契約にすることで落札率を引き下げられないか。 回答等：過去に随契していたが、そのことについて裁判となったことがある。本市は勝訴したが、そのリスクを勘案し、現在は一般競争入札としている。対応としては、当該業務について、予定価格を非公表とするのも一案と考える。なお、入札審査会でも高落札率が議論となったが、予定価格自体が通常よりかなり安値になっているので、実際上の落札率は低いと考える。 意見等：環境清美工場の案件については、状況を注視しながら一般競争入札を続けていく。</p>	

入札番号178 大和西大寺駅北地区建物補償再算定等業務委託

質問：当該業務委託については概して落札率が高いが、その理由は。

回答等：再算定業務については、入札参加者が少ない傾向にある。年に1,2件なので、工期の短縮や設計金額の縮減となるなら、一般競争入札から随契に切り替えるのも検討の余地がある。

意見等：補償再算定については、現状は一般競争入札とする。この状況が続くようであれば、客観的な理由があるのならば、随契に切り替え、落札率、契約金額の引き下げを検討する。

入札番号110 橋梁定期点検業務委託(東部第311号線(清楓橋)他)

質問：当該業務委託は落札率が非常に低いので品質面で支障はないのか。問題がないならば、市の積算は妥当なのか。

回答等：当該業務は近接目視という定型業務で、歩掛りは、ほぼ人件費。業者は給料として人件費を払うなら、入札で安くても業務を取った方がいいという判断になるからではないか。品質については、全国统一した形式で行っているため、問題はない。市の積算についても、県で定めた歩掛りに沿って行っている。

入札番号331 測量設計業務委託(菅原町地内・中部第733号線)

質問：当該業務委託については概して落札率が高いが、その理由は。

回答等：以前は落札率が低かったが、新型コロナウイルス感染症流行以降、関係者との調整や協議が必要な業務については避けられ、応札が少なくなり、全体として高値が付くようになった。測量設計業務委託については、入札参加者数が減少している等、構造的な原因がある可能性があるため、今後も注視し、引き続き分析を続ける。

企業局の随意契約

質問：随契案件が非常に多いが、合理的理由があるのか。他自治体の状況は。

回答等：上下水道の施設・設備は特殊なもので、メンテナンスや修繕時には、それを作った業者でしか対応できないものになってしまう。また、奈良市等他団体が発注する工事の落札業者と随契することにより、安全管理や工程調整短縮等を行うことができる。なお、他市町村にも確認したところ、同様の随契を結んでいるとのことだった。随契の数は、年度によって工事発注数が変わるが、今回の期間は随契案件が多かった。

委員からの意見・質問・回答等

2. 設計変更ガイドラインに基づく報告

	<p>歩道安全安心整備工事(法蓮町地内他・六条奈良阪線) 内容：騒音対策のための工事作業時間変更に伴う工期延長、警察の指導に伴う交通誘導員設置、インターロッキングブロック処分増加費、施工時期の変更に伴う視覚障害者誘導表示工追加経費、縁石補修追加経費のため。 質問と回答等：地元要望により工事を実施するのか、という点については、银杏の落葉については以前から苦情があった。また、工事騒音については、数年前から企業局等の工事が重なって騒音が続いてしまい、地元が怒り心頭の時期であったことにより、今回は対応することになった。</p> <p>橋梁耐震補強工事(東部第331号線(無名橋019)) 内容：奈良県高速道路交通警察隊との協議の結果、後尾規制及び安全対策を強化した。また、規制距離が長いこと交通規制に係る警備員の増員、落下物安全対策として高所作業車規格の大型化等を行った。 質問と回答等：特になし。</p> <p>奈良市本庁舎耐震改修その他工事 内容：屋上防水工事等の長寿命化対策を見据えた防水仕様変更、外壁及び内装改修に伴う補修箇所数の増加、非常用発電機の設置場所の変更(浸水対策)、中央棟5階の構造バランス改善及び業務効率向上のためのレイアウト変更等による。 質問と回答等：特になし。</p> <p>奈良市新斎苑等整備運営事業設計・施工一括型工事(R3.1.22協議分とR3.2.16協議分) 内容：R3.1.22 土工事における掘削条件の変更、生コン車搬入及び伐採材搬出車両の変更、残土処分地の変更による設計変更。R3.2.16 奈良県との協議により調整池の追加、景観整備要望によりブロック積擁壁及び植栽等の変更、橋梁仮設工の仕様変更による設計変更。 質問と回答等：調整池は県との協議により追加されたのか、という点については、本工事全体はDBO方式(設計施工一括方式)で発注しているのだが、要求水準書に入っていなかった工事のため追加となった。また、掘削の岩盤の質については、ボーリング箇所数が少なかつたため分析できず、実際に掘ってみなければ分からなかつた。 意見等：残土処分に係る経費の節減のため、新斎苑整備工事では残土の一部を奈良市土地改良事務所・最終処分場に搬出して利用する計画変更をして、費用の減額となった。このようなコスト削減は、全庁を挙げてやってもらいたい。また、岩盤掘削については、事前にボーリングを行って分析して実施するよう、改善してもらいたい。</p>
<p>委員会による意見具申の内容</p>	<p>なし</p>